岡谷市公共施設個別施設計画【概要版：令和３年３月策定】

Ⅰ　公共施設個別施設計画の概要

岡谷市公共施設等総合管理計画により、令和 37 年度までに現在の公共施設の延べ床面積を 20%以上縮減（平成 26 年度比）することとしています。

これは、今後の人口減少を予想する中で、将来人口規模で維持できる面積を算定したものですが、この計画は単に公共施設を縮減するだけではなく、建物の長寿命化を図る改修や修繕工事を行い、更新（建替え）時期を遅らせることも含まれています。サービスを維持しながら、人口規模にあった公共施設数（面積）にするよう進めていきます。

この計画を具体的にしたものが、個別施設計画です。個別施設計画では、各施設の方針を定めており、第１期として令和７年度までの５年間の計画が記載されています。

Ⅱ　岡谷市の現状

１　人口の見通し

国立社会保障・人口問題研究所が平成 30 年３月に公表した試算によると、令和 27 年（2045 年）の本市の人口は 31,525 人、人口構成割合では年少人口は 9.6%、老年人口は 44.3%になると推計されています。

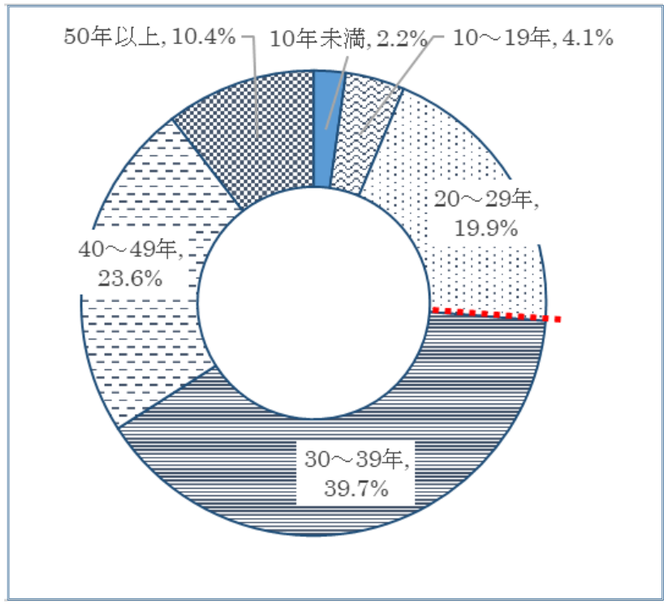
全国的に人口が減少し、少子高齢化が進んでいますが、本市においても同じ傾向にあります。

しかしながら、本市では、まち・ひと・しごと創生人口ビジョンで、令和 42 年（2060 年）における将来展望人口 40,000 人台の維持を目標として各種施策を推進しています。

２　施設の状況

施設の延床面積は、市民サービスを充実させるため、施設整備を進めたことから昭和 40 年代（1965 年）から増加傾向となっており、昭和 50 年代（1975 年）中頃から人口が減少し始めてからも施設の延床面積の増加は続いています。今後、施設が増加しなくても現状の施設数が維持されれば、将来は人口に比べて施設の延床面積が広すぎるという状況が予想されます。

また、建築経過年数別の延床面積割合では、30～39年を経過したものが一番高い割合となっており、次いで40～49年を経過したものとなっています。大規模改修や更新が必要と見込まれる40～50年以上経過している施設が、全体の約３割に達しています。



公共施設(普通会計建物分)の数値目標
令和37年度の延床面積　▲　20%以上
令和7年度の延床面積　　▲　　8%以上
※基準値:延床面積＝304,240.21 ㎡
（平成 26 年度決算値）

Ⅲ　基本方針と施設の方向性

１　基本方針

資産総量の適正化

適切な市民サービスを持続的に提供するため、人口動態や社会情勢を踏まえた、公共施設の最適な規模・機能等を検討するとともに、施設統合等の集約化や民間への移管などの推進により、将来財政負担の軽減に向けた資産総量の適正化を図ります。

長寿命化の推進

今後も利活用を行う施設については、公共施設等のそれぞれの特性に応じた計画的な予防保全により、施設機能の維持向上、ライフサイクルコストの縮減及び将来財政負担の平準化に取り組みながら長寿命化を図ります。

更新費用等の財源確保

利用者増に向けた方策による収入確保をはじめ、特定財源の確保など様々な制度等の活用や、売却などが可能な施設・財産の積極的かつ適正な処分、さらに受益者負担などについても検討するとともに、維持管理コストの縮減に向け、民間活力の導入等を検討しながら、更新費用等の財源確保に努めます。

２　施設の方向性

施設の方向性については、統合、複合、維持、用途変更、廃止・解体、移譲の大きく６つの中から検討を行いました。

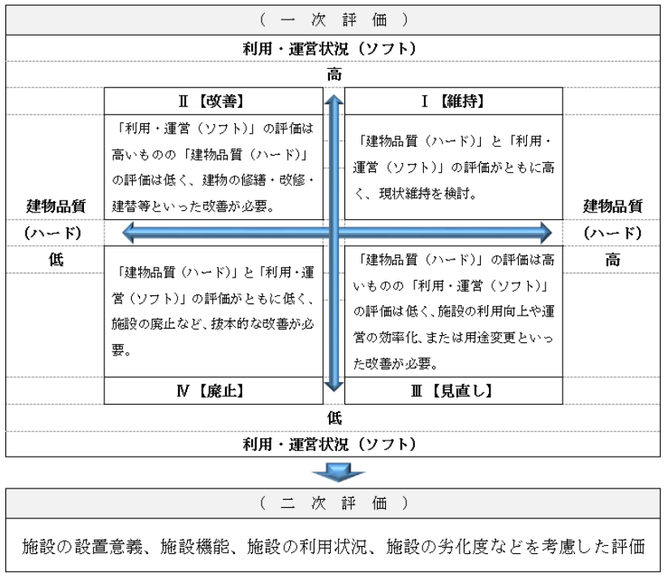
施設の方向性	取組前	取組後	
統合（移転・集約）	移転 集会所 統合 コミュニティセンター	移転 集会所 統合 コミュニティセンター	機能の類似する施設を統合（片方を廃止）
統合（新設）	新設 集会所 新設 コミュニティセンター	新設 集会所 新設 コミュニティセンター 新コミュニティセンター	機能の類似する施設を統合・新設
複合（移転・集約）	移転 庁舎出張所 集約 福祉センター	移転 庁舎出張所 集約 福祉センター	機能の異なる施設を集約（片方を廃止し、余剰スペースへ機能移転）
複合（新設）	新設 集会所 新設 コミュニティセンター	新設 集会所 新設 コミュニティセンター 複合施設	機能の異なる施設を集約・新設
維持（長寿命化）			大規模改修・更新をして維持
用途変更	産業系施設	社会教育系施設	利用目的を変更
廃止・解体	集会所	集会所	廃止して解体
移譲	公 集会所	民 集会所	所有権を民間・地域等へ譲渡

Ⅳ　公共施設の評価方法

公共施設の方向性の検討は、客観的に各施設の状況を評価した上で、どのような方向性とするか決定します。

一次評価では、施設のサービスの観点（ソフトの軸）と、建物の観点（ハードの軸）の二つの軸に分け、各施設の状況を定量的に評価し、数値化した結果を４象限に配置し、今後の方向性を検討します。

二次評価では、施設の設置意義、施設機能、施設の利用状況、施設の劣化度などを考慮した評価を行いました。



Ⅴ　対策内容の考え方

建物の経年劣化に加え、耐震性能や省エネ性能などの社会的要求水準は年々高まるため、定期的に改修・修繕を行うことで施設の安全性および機能性を保ち、設備機器の定期点検、法定点検等を確実に実施することで目標耐用年数を80年とし、施設機能の維持・向上と長寿命化を図ります。

区　分	対象施設	修繕・改修に対する考え方
残存 20 年未満（築 60 年以上）	長寿命化が困難な施設	残存耐用年数が 20 年未満の施設は、安全性・機能性に著しい不具合がある場合を除き修繕・改修を行わないことします。
残存 20 年以上 40 年未満（築 40 年以上）	建替えまでに修繕・改修を行い 20 年以上使用する施設	残存耐用年数が 20 年以上 40 年未満の施設は、当初 20 年間に中規模な修繕を行い、長寿命化を図ります。
残存 40 年以上（築 40 年未満）	長寿命化が可能で 40 年以上長く使える施設	残存耐用年数が 40 年以上の施設は、当初 20 年間に機能向上などの改修を行い、今後長期にわたって使用します。

◆ 計画期間

平成 28 年５月に策定した公共施設等総合管理計画は平成 28 年度（2016 年度）から令和 37 年度（2055 年度）までの 40 年間を計画期間としています。本計画においても、当該計画と合わせ令和 37 年度（2055 年度）を見据えたものとしますが、今後の施設方針に関する実施計画を長期の視点で策定することは、不確定要素もあり現実感の乏しいものとなることが懸念されます。そこで、本計画では概ね 10 年間を一区切りとして第１期から第４期の期間設定を行い、本市の保有する施設において今後の方針を検討することとします。

※概要版では、第１期（令和３年から令和７年）のみ掲載しています。

Ⅵ　各公共施設の方針（第１期計画期間）

１．行政系施設

No.	施設名称	第1期計画期間（5年）の方向性		スケジュール（上段：改修種別・中段：改修費用（千円）・下段：施設調査）				
		機能	施設	R3	R4	R5	R6	R7
1	岡谷市役所	継続	継続					
					劣化度調査			劣化度調査
2	岡谷市役所湊支所	継続	継続		岡谷市湊公民館のスケジュールに準じます。			
					劣化度調査			劣化度調査
3	岡谷市役所川岸支所	継続	継続		岡谷市川岸公民館のスケジュールに準じます。			
					劣化度調査			劣化度調査
4	岡谷市役所長地支所	継続	継続		岡谷市長地公民館のスケジュールに準じます。			
					劣化度調査			劣化度調査
5	岡谷駅前出張所	検討	廃止	廃止				
					劣化度調査			劣化度調査
6	諏訪広域連合消防庁舎	継続	継続		諏訪広域連合の改修計画に準じます。			
					劣化度調査			劣化度調査
7	消防施設	継続	継続				大規模改修	大規模改修
							23,000	22,000
					劣化度調査			劣化度調査

２．市民文化系施設

No.	施設名称	第1期計画期間（5年）の方向性		スケジュール（上段：改修種別・中段：改修費用（千円）・下段：施設調査）				
		機能	施設	R3	R4	R5	R6	R7
8	岡谷市文化会館	継続	継続	中規模改修				
				17,000				
					劣化度調査			劣化度調査
9	岡谷市勤労青少年ホーム	継続	継続	方向性の検討・決定				
					劣化度調査			劣化度調査
10	生涯学習館	継続	継続		岡谷市イルフプラザのスケジュールに準じます。			
					劣化度調査			劣化度調査
11	岡谷市役所湊公民館	継続	継続				大規模改修	
							31,000	
					劣化度調査			劣化度調査
12	岡谷市役所川岸公民館	継続	継続				大規模改修	
							31,000	
					劣化度調査			劣化度調査
13	岡谷市役所長地公民館	継続	継続				大規模改修	
							41,000	
					劣化度調査			劣化度調査

３．子育て支援施設

No.	施設名称	第1期計画期間（5年）の方向性		スケジュール（上段：改修種別・中段：改修費用（千円）・下段：施設調査）				
		機能	施設	R3	R4	R5	R6	R7
14	子育て支援館	継続	継続	岡谷市イルフプラザのスケジュールに準じます。				
					劣化度調査			劣化度調査
15	岡谷市立あやめ保育園	継続	継続				中規模改修	
							26,000	
					劣化度調査			劣化度調査
16	岡谷市立みなと保育園	継続	継続				中規模改修	
							17,000	
					劣化度調査			劣化度調査
17	岡谷市立神明保育園	継続	継続					
					劣化度調査			劣化度調査
18	岡谷市立西堀保育園	継続	継続					
					劣化度調査			劣化度調査
19 ｜ 27	その他市立保育園	継続	継続		保育園整備計画に準じます。			
					劣化度調査			劣化度調査
28 ｜ 35	学童クラブ	継続	継続	魅力と活力ある学校づくり推進プラン（ハード整備版）に準じます。				
					劣化度調査			劣化度調査

４．学校教育系施設

No.	施設名称	第1期計画期間（5年）の方向性		スケジュール（上段：改修種別・中段：改修費用（千円）・下段：施設調査）				
		機能	施設	R3	R4	R5	R6	R7
36 ｜ 46	市立小中学校	継続	継続	魅力と活力ある学校づくり推進プラン（ハード整備版）に準じます。				
					劣化度調査			劣化度調査
47	教員住宅	継続	継続	魅力と活力ある学校づくり推進プラン（ハード整備版）に準じます。				
					劣化度調査			劣化度調査

５．供給処理施設

No.	施設名称	第１期計画期間（５年）の方向性		スケジュール（上段：改修種別・中段：改修費用（千円）・下段：施設調査）				
		機能	施設	R3	R4	R5	R6	R7
48	樋沢一般廃棄物 最終処分場	継続	継続				大規模改修	
							10,000	
					劣化度調査			劣化度調査

６．市営住宅

No.	施設名称	第1期計画期間（5年）の方向性		スケジュール（上段：改修種別・中段：改修費用（千円）・下段：施設調査）				
		機能	施設	R3	R4	R5	R6	R7
49 ｜ 64	市営住宅	継続	継続		岡谷市市営住宅長寿命化計画に準じます。			
					劣化度調査			劣化度調査

７．公園施設

No.	施設名称	第1期計画期間（5年）の方向性		スケジュール（上段：改修種別・中段：修繕費用（千円）・下段：施設調査）				
		機能	施設	R3	R4	R5	R6	R7
65	鳥居平やまびこ公園	継続	継続		岡谷市公園施設長寿命化計画に準じます。			
					劣化度調査			劣化度調査
66	鶴峯公園 （岡谷市鶴峯会館）	継続	継続	方向性の検討・決定				
					劣化度調査			劣化度調査
67	塩嶺御野立公園 （岡谷市塩嶺閣）	継続	継続	方向性の検討・決定				
					劣化度調査			劣化度調査

８．産業系施設

No.	施設名称	第1期計画期間（5年）の方向性		スケジュール（上段：改修種別・中段：改修費用（千円）・下段：施設調査）				
		機能	施設	R3	R4	R5	R6	R7
68	テクノプラザおかや	継続	継続				大規模改修	
							61,000	
					劣化度調査			劣化度調査
69	岡谷市勤労会館	継続	継続	方向性の検討・決定				
					劣化度調査			劣化度調査
70	岡谷市イルフプラザ	継続	継続					
					劣化度調査			劣化度調査
71	岡谷市中央町 アミューズメント施設	継続	継続					
					劣化度調査			劣化度調査
72	岡谷太鼓道場	継続	継続					
					劣化度調査			劣化度調査
73	岡谷市中央町駐車場	継続	継続	中規模改修				
				53,000				
					劣化度調査			劣化度調査
74	岡谷市駅前自転車駐車場	継続	継続					
					劣化度調査			劣化度調査
75	ララオカヤ	廃止	廃止	廃止				

９．社会教育系施設

No.	施設名称	第1期計画期間（5年）の方向性		スケジュール（上段：改修種別・中段：改修費用（千円）・下段：施設調査）				
		機能	施設	R3	R4	R5	R6	R7
76	市立岡谷蚕糸博物館 【シルクファクトおかや】	継続	継続					
					劣化度調査			劣化度調査
77	日本童画美術館 【イルフ童画館】	継続	継続	中規模改修				
				10,800	9,800	10,400	18,000	
					劣化度調査			劣化度調査
78	市立岡谷図書館	継続	継続					
					劣化度調査			劣化度調査
79	市立岡谷美術考古館	継続	継続					
					劣化度調査			劣化度調査
80	岡谷市塩嶺野外活動センター	継続	継続	方向性の検討・決定				
					劣化度調査			劣化度調査
81	生涯学習課分室	継続	継続	方向性の検討・決定				
					劣化度調査			劣化度調査

１０．スポーツ・レクリエーション系施設

No.	施設名称	第１期計画期間（５年）の方向性		スケジュール（上段：改修種別・中段：改修費用（千円）・下段：施設調査）				
		機能	施設	R3	R4	R5	R6	R7
82	市営岡谷球場	継続	継続					
87	岡谷市民川岸スポーツ広場							
88	岡谷市営庭球場				劣化度調査			劣化度調査
83	岡谷市民総合体育館	継続	継続					
					劣化度調査			劣化度調査
84	岡谷市民水泳プール	継続	継続	大規模改修				
				8,000	120,000	120,000		
					劣化度調査			劣化度調査
85	岡谷市やまびこ国際スケートセンター	継続	継続	方向性の検討・決定				
					劣化度調査			劣化度調査
86	岡谷市やまびこアリーナ	継続	継続					大規模改修
								562,000
					劣化度調査			劣化度調査
89	岡谷市営陸上競技場	検討	検討	方向性検討・決定				
					劣化度調査			劣化度調査
90	岡谷市民湖畔広場	継続	継続					

１１．保健・福祉施設

No.	施設名称	第1期計画期間（5年）の方向性		スケジュール（上段：改修種別・中段：改修費用（千円）・下段：施設調査）				
		機能	施設	R3	R4	R5	R6	R7
91	おかや総合福祉センター	継続	継続	中規模改修				
				4,000				
					劣化度調査			劣化度調査
92	旧岡谷市通園訓練施設 まゆみ園	継続 （移転）	検討	方向性検討・決定				
					劣化度調査			劣化度調査
93	岡谷市保健センター	継続	継続					
					劣化度調査			劣化度調査
94	岡谷健康福祉施設	継続	継続	方向性の検討・決定				
					劣化度調査			劣化度調査

１２．文化財施設（旧市役所庁舎、旧林家住宅、旧渡辺家住宅、旧山一林組製糸事務所）は、本計画とは別に保存に努めます。

１３．その他の施設

No.	施設名称	第1期計画期間（5年）の方向性		スケジュール（上段：改修種別・中段：修繕費用（千円）・下段：施設調査）				
		機能	施設	R3	R4	R5	R6	R7
99	中央町三丁目敷地	継続	継続					
					劣化度調査			劣化度調査
100	内山霊園 （管理棟/合葬式墓地）	継続	継続					
					劣化度調査			劣化度調査
101	塩嶺倉庫	継続	継続					
					劣化度調査			劣化度調査
102	温泉スタンド 給湯施設	継続 （移転）	継続	移転				
					劣化度調査			劣化度調査
103	看護専門学校	継続	継続					
					劣化度調査			劣化度調査
104	旧東堀保育園園舎	検討	継続	方向性の検討・決定				
					劣化度調査			劣化度調査

※「No.99 中央町三丁目敷地」は市が所有する店舗、住宅、倉庫

Ⅶ　計画推進に向けた取組体制

市民の皆さんにとって、身近な公共施設等の今後の方針については、非常に関心の高い重要な問題であり、市議会をはじめ市民の皆さんの理解と協力は必要不可欠であります。公共施設等の理解を深めるため、情報提供に努め、市全体で認識の共有化を図りながら本計画を推進します。